

造園 CPD
認定プログラム
申請中

令和6年度 若手造園技術者交流会

U39

団地とまちづくりの
過去・現在を知り、
これからの展望してみよう
〜ニューヴェル赤羽台の未来につなぐ
屋外空間のつかい方・つくり方を考える〜

日時：令和6年6月14日(金)
13:00～17:00 (受付12:45～)

※雨天実施
※都合がつく方は事前に団地内を見学してみてください

会場：ニューヴェル赤羽台 (14号棟 集会所9)
UR まちとくらしのミュージアム
(東京都北区赤羽台、最寄駅 JR 赤羽駅より徒歩10分)

その他：参加：無料、定員：30名

事業・設計・施工・管理など、様々な業務に携わる若手造園技術者が交流を行いながら研鑽を積むセミナーを定期的で開催しています。今回は、「ニューヴェル赤羽台」(赤羽台団地)と団地内にある「UR まちとくらしのミュージアム」を会場にして、ミュージアム見学とワークショップを行います。

赤羽台団地は、1962年に入居が始まった約3400戸のマンモス団地で、先駆的な住宅や屋外空間が都市型居住のモデルとなった団地です。2000年から建替え事業がスタートし、団地の景観資源を引き継ぎながら、賃貸集合住宅の他に区立公園、大学などがある地域に開かれたまちづくりが展開し、建築と屋外空間を活用した様々な取組みが行われています。

また、2023年にオープンした「UR まちとくらしのミュージアム」は、日本住宅公団、URが取組んできたまちづくりや集合住宅の「過去・現在・未来」を知ることができる場所です。

ワークショップでは歴史的資源が暮らしの場と融合しているニューヴェル赤羽台の街区を題材にして、屋外空間の今後を見据えた“つかい方”と、つかい方に合わせた“つくり方”を検討します。

皆様の自由な意見やアイデアを出し合う場とし、今後の業務のヒントを得るために交流会を活用してもらうことを期待します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム	13:00 趣旨説明 独立行政法人都市再生機構 平井 勝 担当部長
	13:30 ミュージアム見学
	14:45 ワークショップ (集会所)
	16:10 グループ発表
	16:50 まとめ 一造会 南波 拓哉 会長、CLA 関東支部 板垣 久美子 支部長

申込方法及び注意事項：令和6年5月31日(金)までに、下記へお申し込みください。(各団体10名を目安)

① 都市再生機構の方は周知メールに返信 ② 一造会会員はHP等申込フォーム ③ CLA会員はCLAに申込書をMailまたはCLAWebフォーム
※参加者には事前に事務局より資料をメールします。当日の参考にしてください。※見学やワークショップがあるので軽装でお越しください。

主 独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部、東日本賃貸住宅本部 (UR) [井出 TEL 03-5323-3536]

担 全国1級造園施工管理技士の会 (一造会)

[南波・諸井 E-mail info@icz.jp]

催 一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会 (CLA)・同関東支部 [事務局 狩谷・岩田 TEL 03-3662-8266 FAX 03-3662-8268 Mail info@cla.or.jp]